

平成26年度 事業報告

平成26年度事業の実施にあたっては、事業計画に基づき国際交流促進事業、国際理解促進事業、多文化共生促進事業、アマゾン民族資料調査整備事業、国際村施設管理運営事業の5つを主要な事業として、地域住民や国際交流団体、ボランティアの方々の参加と協力を得ながら、各種事業に取り組みました。

平成26年度に実施した主な事業は次のとおりです。

1. 国際交流促進事業

地域住民が国際交流を身近に体験する機会として、関係団体、ボランティアとの連携を図りながら、世界各国の文化・芸能・料理・音楽等を紹介する各種の催しを実施した。

(1) 交流イベント開催・支援事業

①第20回国際村ワールドバザールの開催(実行委員会 20周年記念事業)

- 期 日 9月28日(日)
- 参加者等 4,500名
- 会 場 国際村
- 内 容 20周年記念として朝・昼・夜の3部構成で実施。
ヨガ・太極拳の無料体験、世界の民族料理の模擬店、大道芸、フリーマーケット、歌や踊りバンド演奏などのステージ、関係団体のパネル展示等を行った。

②出羽庄内国際村音楽祭(実行委員会 20周年記念事業)

- 期 日 9月15日(月・祝日)
- 来場者等 287名(一部 124名、二部 163名)
- 会 場 国際村ホール
- 内 容 20周年記念として午後と夜の二部構成で実施。
一部(午後)タルバガンによるモンゴル&トゥバ音楽
二部(夜) ファルハによるアラブ音楽
それぞれの地域の伝統楽器の演奏と歌のコンサート。

③新年を祝う会

- 期 日 2月1日(日)
- 参加者等 約 120名
- 会 場 国際村ホール
- 内 容 日本語教室関係者、語学講座関係者、ボランティアなどの参加者が一人一品を持ち寄って行うパーティーで、20mのり巻きの作成、豆まき、ビンゴ大会、歌や踊りなどの

ステージ発表を行った。

(2) 交流事業の開催支援／実施

①公立高校交換留学生派遣受入れ支援

県立鶴岡中央高校とアメリカ・ワシントン州の公立サムナー高校との交換留学を支援した。

○期 間 (派遣) 4月 1日～6月24日

(受入れ) 6月24日～9月16日

○派遣生 女子1名 受入生 男子1名

②コロラド州 青年訪問団 受け入れ事業

○期 日 6月12日～6月18日

○参加者等 16名(内、引率者1名)

○会 場 庄内地域各所

○内 容 鶴岡市を中心にホームステイの受入を実施。大網小学校、朝暘第5小学校、鶴岡中央高校の児童・生徒との交流、地元の児童館訪問、絵ろうそく作りなど鶴岡の伝統文化体験プログラムを提供。また、市街地の商店の協力をいただきスタンプラリーを実施し地域住民との交流を深めた。

2. 国際理解促進事業

(1) 語学講座の開講

学習者のレベルにあわせ英語、中国語、韓国語の講座を開講するとともに、新たに小学生向けの英会話講座を開催。

テキストなど教材を使用しての語学学習、また外国出身の講師との交流により、言語はもちろんその国や地域に対する理解を深めた。

英語、中国語、韓国語及び日本語では、時々話題で自由に話せるフリートーク型講座を開催した。

①外国語講座

○英 語 71名

○中 国 語 27名

○韓 国 語 29名

合計： 127名

②フリートーク型講座

○英 語 毎週木・不定期に土曜日

○中 国 語 毎週木・土曜日

○韓 国 語 毎週日曜日

- 日本語 不定期に日曜日
- 参加者数 延べ 987名

③チャレンジ英会話

- 期 日 9月14日(日)～3月8日(日) 毎月1回開催
- 指導者 語学指導者2名
- 参加者 小学1年生～3年生 9名
- 内 容 2016年にコロラドでホームステイを体験することを目標に英会話を学ぶ講座。

④中国語 一日実践講座

- 期 日 10月14日(日) 13:00～17:00
- 指導者 語学等指導者9名(うち中国出身者8名)
- 参加者 19名
- 会 場 国際村ホール
- 内 容 「日常生活を中国語で表現してみよう」というテーマで、参加者が日常生活について中国語で表現したり会話したりできるよう、様々な場面を設定して実践的な中国語講座を実施した。

⑤英語 特別講座

- 期 日 2月15日(日) 13:00～17:00
- 指導者 語学等指導者8名
- 参加者 18名
- 会 場 国際村ホール
- 内 容 旅行中に遭遇すると思われる様々なシーンごとにブースを設け、その場にあった内容の会話をネイティブスピーカーと一緒に作るなど、実践的な会話講座を実施した。

⑥出張外国語講座

温海観光協会の依頼による観光に関する外国語の出張講座を開催。

- 中国語 12月(全4回) 受講生 7名
- 韓国語 1月(〃) 受講生 12名
- 英語 2月(〃) 受講生 14名

(2) 国際理解講座等の開催

子どもから大人まで、それぞれの興味に応じて参加できるよう、料理や体験講座など国際理解のためのカリキュラムを作成し実施した。

①せかいの台所：料理講座

庄内に住む外国出身者を講師に迎え、料理を通して交流し、その地域の言語や文化などの理解を深めた。(年6回開催)

- スコットランド、ブラジル、ラオス、メキシコ、台湾、イラク
- 参加者 延べ 92名
- 会場 国際村 調理実習室、和習室

②ワールドコミュニケーションクラブ

- 指導者 キリアン・オーサリバン氏(庄内在住 ALT)
クリス・ブロード氏(庄内在住 ALT)
- 参加者等 中高生、高専生 延べ 57名
- 会場 国際村研修室、和習室ほか
- 内容 毎月1回、英語を使ったゲーム、寸劇をするなどし、英語を実践的に学んだほか、欧米の文化などについても学んだ。また、バングラデシュからの研修生と一緒にカレーをつくり、英語圏以外の文化にも触れた。

③太極拳体験講座

- 期 日 4月2日(水)～3月26日(木)
入門コース：水曜日、スキルアップコース：木曜日
- 指導者 覃 莉莉 氏(上海出身/酒田在住)
- 参加者等 入門コース 8名、スキルアップコース 12名
- 会場 国際村ホール
- 内容 中国武術の一門派である伝統太極拳の体験・習得

④フレンドシップサロン

外国人や海外活動経験者を講師に迎え、様々な現状や理解を深めため自由に意見交換できる講座を2回開催した。

- 期 日
10月 4日(土) 「コロラドスタディツアー2014 報告会」
12月13日(土) 「教員のためのコロラドスタディツアー2014 報告会」
- スピーカー ツアー参加者7名
- 参加者等 延べ合計：27名
- 会場 国際村喫茶店「ふるさと」

⑤異文化コミュニケーション講座

「日本を超えて世界で話そう ～ 言葉だけじゃない文化を越えるた

めに知っておきたいテクニック」の開催

- 期 日 3月14日(土)
- 講 師 村治 孝治氏(アメリカ・コロラド州在住)
- 参加者数 16名
- 会 場 国際村 2階研修室
- 内 容 外国人と日本人のコミュニケーションの仕方の違いを学び、言葉や国境を超えて、異文化の人とのコミュニケーションをよりスムーズにする方法を学んだ。

(3) 学校向け国際理解講座等の開催

①鶴岡南高等学校国際理解授業

学校主催「社会人講話」に講師を派遣した。

- 期 日 6月26日(木)
- 参加者等 高校1年生20名
- 会 場 鶴岡南高等学校
- 内 容 今後の進路を考えるため、国際関係に興味ある生徒に地域における国際関係の仕事、出羽庄内国際交流財団の役割と事業内容、仕事と外国との関連等を話した。

②鶴岡中央高等学校国際理解授業

「総合学習」の授業に講師を派遣した。

- 期 日 3月18日(水)
- 参加者等 高校2年生10名
- 会 場 鶴岡中央高等学校
- 内 容 総合学科国際交流系列の生徒に対し、地域での国際交流や出羽庄内国際交流財団の業務内容を紹介した。

(4) コロラド訪問団派遣

①中高生・社会人コロラドスタディツアー

英語交流クラブ会員を主とした中学・高校生訪問団を、

- 期 日 7月25日～8月6日 13日間
- 参加者等 中高生 2名 社会人 2名 計 4名
- 内 容 現地英語教師による英語レッスン、乗馬やラフティング等の自然体験、デンバー総領事館訪問、日系人会の行事への参加、ホームステイ先での家族との交流などを通して、国際感覚の育成、英語実践力の向上、国際理解を深めた。

②小学校教諭向けコロラドスタディツアー

- 期 日 7月25日～8月8日 15日間

- 参加者等 小学校教諭2名 養護学校教諭1名 計 3名
- 内 容 現地の英語教育専門機関で英語を母語としない子供たちに対する英語教育法を学び、地域の小学校訪問や教員会議の参観などを行った。

3. 多文化共生促進事業

在住の外国出身者が地域で安心して暮らせるよう、日本語指導、日本文化の体験、生活相談業務、情報の収集提供など各種事業を実施した。

(1) 日本語教室運営支援事業

毎週日・火・水・土曜日に開催している国際村日本語教室の運営の支援を行った。

①日本語教室

- 開催日 毎週日・火・土曜日及び学習者のニーズに応じて実施
- 体制 日本語指導者ボランティア 35名
- 学習者 66名（14ヶ国）
アメリカ、ウガンダ、カナダ、韓国、中国、ルワンダ、インドネシア、スコットランド、アイルランド、オーストラリア、ドイツ、ネパール、パレスチナ、フィリピン

②第4回日本語スピーチコンテスト in 庄内

(主催：実行委員会、事務局：遊佐町国際交流協会)

庄内地域の国際交流関係機関・団体、日本語教室等と連携し、庄内在住の外国出身者による日本語スピーチコンテストを実施した。

- 期 日 11月30日（日）
- 参加者等 発表者：8名（鶴岡市3名）
来場者：約120名
- 会 場 遊佐町生涯学習センター

③日本語教室お花見会

- 期 日 4月20日（日）
- 参加者等 20名
- 内 容 日本語教室の学習者と指導者が懇親を深めながら、鶴岡公園で日本の季節行事であるお花見を体験した。

④日本料理講座：器の会

ボランティアによる外国人向けの日本の家庭料理講習会を開催した。

- 期 日 5月15日（日） 筍ご飯、孟宗汁等
- 11月23日（月・祝） きのご飯、赤カブなます等

- 参加者等 延べ14名
- 会場 国際村調理実習室・和習室

⑥ぶどう狩り&芋煮

- 期 日 9月21日(日)
- 場 所 櫛引の果樹園
- 参加者等 46名
- 内 容 ぶどう狩りと芋煮を通して、日本語教室の学習者と指導者が懇親を深めながら、日本の季節行事を体験した。

⑦館内施設見学会

- 期 日 3月1日(日)
- 場 所 鶴岡市中央公民館プラネタリウム、加茂水族館
- 参加者等 36名
- 内 容 学習者とボランティアとその家族が参加し、相互の親睦を深めるとともに、実生活の中で日本語の練習をする機会を提供した。

(2) 生活相談業務実施事業

生活相談業務担当者として国際交流専門員を配置し、必要に応じ行政、他の機関とも連携し、相談に対応した。

また、私費留学生への奨学金を支給した。

①生活相談窓口の設置

在住外国人及びその家族の生活相談等の業務を実施した。

- 生活相談等 76件
- 内 容 家族・家庭： 10件 医療・福祉： 7件
生活環境等： 2件 金銭関係： 1件
労働関係： 3件 教育・子育て： 21件
年金・税金： 8件
その他(在留資格等)： 24件

②通訳・翻訳の対応

- 依頼件数 77件(通訳46件、翻訳31件)
- 依頼主 個人31件、公的機関16件、企業27件、その他3件
- 言語 英語・中国語・韓国語・スペイン語
- 内 容 生活全般：16件 医療関係：4件 教育関係：13件
観光関係：11件 その他：33件
- 対応 国際村スタッフ：64件 通訳ボランティア：18件

③ コミュニティ通訳者自主勉強会

外国出身者も参加して医療や教育、観光など通訳シミュレーションを行いながら専門用語や適切な表現などを習った。

中国語、英語、韓国語の3グループで、それぞれ毎月1回の勉強会を行った。

- 期 日 毎月1回（日曜日）開催
- 中国語 12回開催 参加者：101名
- 英語 11回開催 参加者：70名
- 韓国語 11回開催 参加者：35名
- 会場 国際村研修室、応接会議室、市内観光地

④ 外国人留学生奨学金交付事業

当地域の高等教育機関に在籍する私費留学生を対象に奨学金を交付。

- 交付者 東北公益文化大学大学院生 1名 24万円
- 山形大学農学部学生 2名 各12万円

⑤ 生活ガイドブック・情報マップの配布

地域在住の外国出身者向けに、生活に必要な基本情報を記載した多言語版生活ガイドブックとマップを関係機関に配布した。

なお、平成26年度は韓国語版生活ガイドブック50部と英語版生活情報マップを30部増刷。

- 作成言語 英語、中国語、韓国語

⑥ 中国帰国者向けのスクーリング

山形県の委託により、中国帰国者定着促進センターの中国残留帰国者を対象とするスクーリング「遠隔学習課程」の日本語講座を開講した。

- 期 日 6月～3月、計29回
- 参加者 5名
- 場 所 国際村

(3) 情報収集提供事業

国際化に対応するための情報の収集・提供するためのシステムづくりを進めるとともに、ホームページの充実、会報を発行した。

① ホームページの開設

講座やイベントの告知、報告など、最新情報を提供するとともに、12月1日よりホームページをリニューアルし充実を図った。

②会報の発行及びイベント情報などの提供

「村だより」を発行し、会員に国際村のイベント情報などを提供した。

③インターネットコーナーの設置

無料で使えるパソコン・インターネットコーナーを設置し、来館者、在住外国人の利便に供した。

4. アマゾン資料調査整備事業

(1)アマゾン関係資料のデータベース化

民族館に収蔵されているアマゾンをはじめとする世界の民族資料及び自然資料約2万点について、破損した資料の補修とともに、これまでの紙ベースのデータをデジタル化し、資料の写真や未整理・未調査の項目を追加し、民族文化の学習研究に容易に活用できるようデータベースの整備に努めた。

5. 国際村施設管理運営事業

鶴岡市より、平成26年度から3年間、国際村の指定管理者に選定され、引き続き施設の使用許可に関する業務を受託するとともに、これまで市が直接行ってきた施設設備の維持管理業務についても受託し、利用者の利便性、サービスの向上が図られるよう努めた。

6. その他

(1) 賛助会員

○平成26年度実績

- ・個人会員 227名
- ・法人会員 8口

(2) 本財団評議員会・理事会の開催状況

①評議員会

定時評議員会（平成26年 6月25日）

- 第1号議案 平成25年度収支決算について
- 第2号議案 平成26年度における役員の報酬について
- 第3号議案 評議員の補欠選任について

②理事会

第1回理事会（平成26年 5月15日）

- 第1号議案 平成25年度事業報告について
- 第2号議案 平成25年度収支決算について
- 第3号議案 評議員の補欠候補者について

第4号議案 平成26年度定時評議員会の開催について

第2回理事会 (平成26年 6月24日 みなし決議)

第1号議案 評議員の補欠候補者について

第3回理事会 (平成27年 3月13日)

第1号議案 平成27年度事業計画について

第2号議案 平成27年度収支予算について

第3号議案 公益財団法人出羽庄内国際交流財団職員給与規程等の一部改正について

第4号議案 公益財団法人出羽庄内国際交流財団旅費規程の一部改正について

③監事監査

平成25年度事業報告及び収支決算に関する監査 (平成26年5月9日)